

わちエダより

題字 吉田蒼月

Vol.51

2022年(令和4年)
2月発行

診療情報

整形外科

スポーツ障害から変形性膝関節症まで
**膝・肩のエキスパートが
専門医療を提供**

多様な選択肢の中から、
患者さんに最適な治療を
八千代病院 整形外科部長
中島基成 医師

結果報告

2021年度
外来・入院満足度調査

院長メッセージ

皆様に信頼され、愛される
八千代病院を目指して

スポーツ障害から変形性膝関節症まで 膝・肩のエキスパートが専門医療を提供

昨年11月に整形外科部長に就任した中島医師。膝と肩、スポーツ障害を専門領域として、関節鏡手術などで豊富な治療実績があります。今回の診療情報は、幅広い世代で発症する「膝の痛み」について専門医が解説します。

多岐にわたる運動器疾患を診る 整形外科

整形外科の守備範囲は広く、一般的には運動器官を構成する骨や軟骨、筋肉、靱帯、神経などの病気やケガが対象となります。

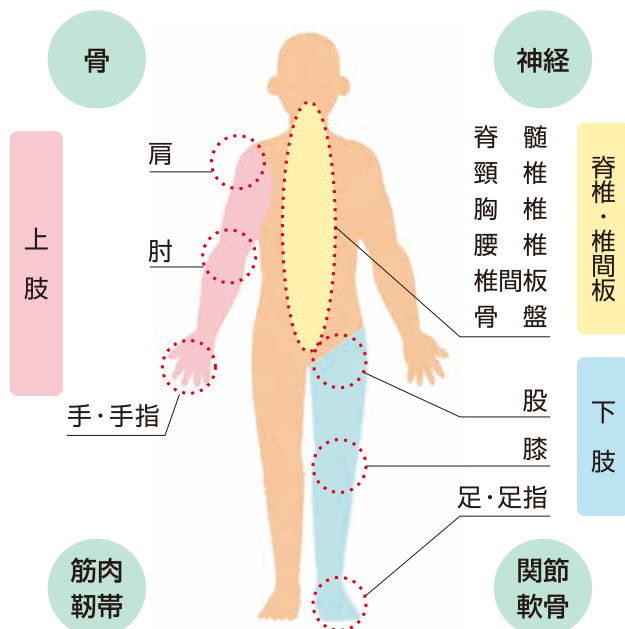
当院には整形外科のほか、首から腰に連なる脊椎・脊髄の神経疾患を診療する「脊椎・脊髄疾患センター」があり、多岐にわたる疾患に対し、各分野の専門医が連携しながら高度な医療を提供しています。

膝・肩のエキスパートが、 変形性関節症やスポーツ障害に対応

整形外科では、特に膝・肩、スポーツ障害の治療に力を入れています。

高齢化に伴い、膝や肩の関節疾患による痛みを訴える方が増えています。また、当地域は学生や社会人のスポーツが盛んな土地柄であり、スポーツに起因するケガも少なくありません。一方、増加する地域のニーズに対して、西三河地域にはこの分野を専門とする医師がまだ少ないのが現状です。

そこで当院では地域の診療所や病院と連携し、安城市の他、岡崎市、豊田市、知立市などからも専門的な治療を必要とする患者さんを積極的に受け入れています。



当院の整形外科で扱う主な疾患

関節疾患 肩・肘・手・股・膝・足関節の疾患

▶変形性関節症、関節リウマチ など

外 傷 事故などによるケガ

▶骨折、捻挫、靱帯損傷、筋・腱損傷 など

スポーツ障害 スポーツに起因する障害・外傷

▶半月板損傷、膝前十字靱帯損傷、肩脱臼 など

脊椎・脊髄疾患センターで扱う主な疾患

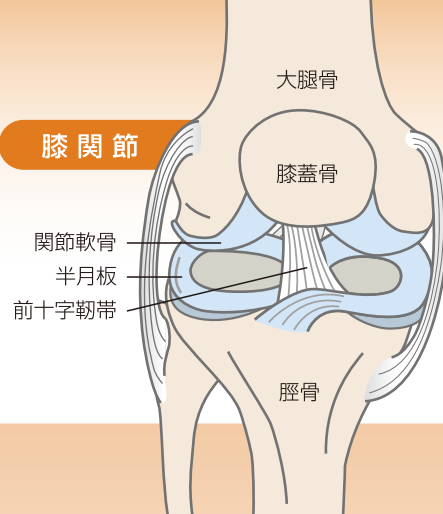
- 脊椎椎間板ヘルニア
- 腰部脊柱管狭窄症
- 頸椎後縦靱帯骨化症
- 腰椎すべり症 など

膝が
痛い!

膝の代表的な疾患と治療

膝の痛みの原因はさまざまです。

ここでは膝関節によく起こる疾患と治療についてご説明します。



高齢の女性に多い

変形性膝関節症

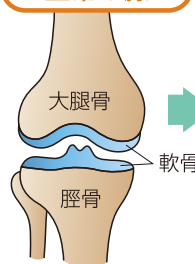
膝の関節軟骨がすり減ることにより、関節内に炎症が起きたり関節が変形したりして、痛みや腫れを生じます。初期症状は膝のこわばりや歩き始めの痛みなどですが、進行すると階段の昇り降りや、しゃがむといった動作が困難になり、やがて安静時にも痛むようになります。

治療法

症状が軽度であれば内服薬・外用薬、関節内注射、装具療法、リハビリなどによる保存療法で痛みや進行を抑えます。保存療法で効果が得られない場合に手術を検討しますが、手術には大きく分けて「骨切り術」と「人工関節置換術」があります。

次ページ参照

正常な膝



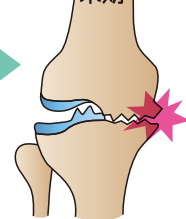
変形性膝関節症

初期



軟骨がすり減り、
関節の隙間が
狭くなっていく

末期



骨同士が直接ぶつ
かるようになり、
炎症・変形が生じる

- 自覚症状を有する患者は全国で約1000万人
女性は男性の2倍
- 加齢に伴う軟骨の摩耗が原因の一つ
- 肥満、膝の負担が大きい生活、O脚変形、下に
示す外傷なども関係

スポーツでの受傷が多い

半月板損傷

体重をかけ膝をねじったときや無理な動きをしたとき、また加齢に伴って起こることが多く、靱帯と同時に損傷することもあります。主な症状はひっかかり感や動作時の痛みです。関節内に切れた半月板が挟まると膝を動かさない状態になり、早期手術が必要です。

治療法

手術は関節鏡を用いて行います。損傷の位置や程度により患部を切除するか、縫合するかを選択しますが、半月板は膝のクッションとして重要な器官であるため、当院ではできる限り温存する縫合術を行っています。

前十字靱帯損傷

前十字靱帯は大腿骨と脛骨をつなぎ止め、膝を安定させる役割を担っており、損傷すると膝が不安定になります。受傷後しばらくすると痛みや腫れは治まりますが、安定性は改善せず、膝がガクッと外れる膝くずれが生じることがあります。

治療法

前十字靱帯は一度断裂してしまうと自然治癒の可能性が低いいため、スポーツに復帰したい方や若年層には手術が勧められます。自身の腱を用いて新しい靱帯をつくり、膝関節に移植する再建術を鏡視下に行います。

半月板や前十字靱帯が損傷した状態で長期間放置しておくと、軟骨がすり減り、変形性膝関節症に発展するリスクがあるため、早期に専門医を受診し、適切な診断と治療を受けることが大切です。

近年大きく進化している膝関節の手術にフォーカスして、詳しく解説します。

Q 変形性膝関節症の手術について、詳しく教えてください

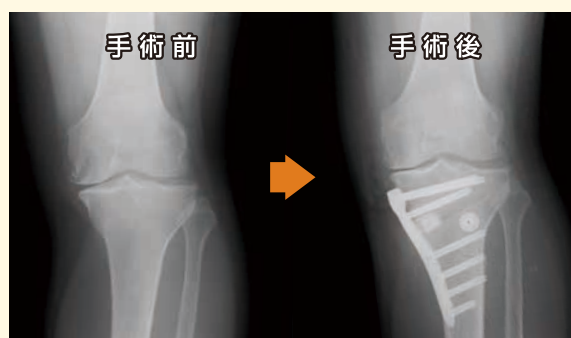
変形性膝関節症の主な手術には大きく分けて「骨切り術」と「人工関節置換術」があります。画像診断と診察により膝の状態を正しく評価した上で、個々の患者さんの年齢や生活スタイル、活動性などを総合的に考え合わせ、手術方法を選択します。

たとえば、40～50代と比較的年齢が若く膝関節の可動範囲が保たれている場合は、できるだけ自身の関節を温存する骨切り術、症状が進行して高度な変形がある方には膝の関節を人工物に置き換える人工関節置換術（部分置換・全置換）が勧められます。

Keyword | 高位脛骨骨切り術

近年、新たな術式や手術器具が開発されて治療成績が高まり、長期的に良好な状態を保てるようになったことから、実施件数が全国的に増えています。骨切り術は骨の癒合※に時間がかかりますが、術後のスポーツや重労働に制限がある人工関節置換術に対し、自身の膝関節を温存でき、スポーツ復帰やアクティブな活動もできるようになる可能性があり、患者さんの満足度の高い手術です。

※骨がくっつくこと。



変形した膝周囲の骨を切って関節の角度を矯正することで痛みを取り除き、機能の回復を図ります。

Q 関節鏡手術にはどのようなメリットがありますか

半月板損傷や前十字靭帯損傷の修復、再建などに用いられる関節鏡手術は、大きく切開する手術に比べて、患者さんの体にかかる負担が少なく、術後の回復が早いのが特長です。

関節鏡手術では膝に小さな穴を開け、関節内に

直径4ミリの関節鏡を入れて内部を観察します。そして数カ所の小切開を加え、関節内部に手術器具を入れ、操作しながら手術をします。拡大した映像を見ながら行うため、組織の小さな損傷や軟骨の摩耗などをつぶさに観察でき、より精密な処置が可能になります。

Keyword | 関節鏡技術認定医

関節鏡手術は患者さんのメリットが大きい手術ですが、特殊な器具を用いて行うため、医師には高度な技術が要求されます。「関節鏡技術認定医」は、日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会が、鏡視下手術に携わる医師の技量を共通の基準にしたがって評価し、高い基準を満たした者を認定するものです。当院では中島医師がこの認定を取得しています。



八千代病院 整形外科部長
中島 基成 医師



早期受診で広がる治療の選択肢

膝や肩などの関節の痛みの原因は、命にかかわるような疾患でないことが多いのですが、症状が進むと、痛みによって日常生活や仕事、趣味などが制限され、生活の質に大きな影響を及ぼします。また、適切な時期に治療を受けないでいると、将来介護状態になるリスクが高まり、健康寿命を縮めることにもなりかねません。

病院へ行くと「手術を勧められるのでは」と、受診をためらう方もいるかもしれませんが、手術は最終手段です。たとえば変形性膝関節症でいうと、手術に至る

までに、リハビリでの膝周囲の筋力訓練に始まり、インソールやサポーターなどの装具療法、関節内注射、内服・外用薬など、選択肢は多々あります。また当院では、これら保存療法と手術の間に位置するPFC-FD療法(自己血液を使用した再生医療、自費診療)にも対応しています。

早期に診断を受けることで重症化を予防できますし、治療の選択肢も広がります。辛い痛みは放置せず、ぜひ専門医を受診していただきたいと思います。

患者さん一人ひとりに寄り添う治療を

ベストなタイミングで最適な治療を提供するために、診察に時間をかけ、患者さんの患部だけでなくその背景にも目を向けて、治療後の生活に患者さんが望むことを共有するように心がけています。

治療の結果、「歩いて買い物に行けるようになった」「部活に復帰して試合に出られた」「夜、痛みで目が覚めることがなくなった」など、症状が改善してスポーツや趣味、生活を楽しめるようになったという声をいただくと、本当にうれしく、やりがいを感じます。

チーム一丸となって、患者さんをサポート

当院では私たち医師だけでなく、各部門と力を合わせて治療を行っています。リハビリ部門は、いつも熱意をもって患者さんの機能回復にあたってくれています。画像部門は、病態把握のために常に最適な画像を撮ることを目指してくれています。看護部門は、患者さんご家族に心を配り、外来診療・入院生活が不安なく送れるように一生懸命サポートをしてくれています。さまざまなスタッフが一丸となって、地域の方々の治療をご支援できればと思っています。

膝や肩などの関節の痛み、ケガなどでお困りの際は、どうぞ八千代病院 整形外科にご相談ください。

2021年度外来・入院満足度調査 結果報告

当院では、基本方針に「患者本位の医療」を掲げ、安全で質の高い医療の提供に努めるとともに、接遇や施設の改善を重ね、患者の皆様により満足いただける病院づくりに取り組んでいます。その取り組みの成果を確認し、さらなる改善に役立てるために、年1回実施している満足度調査の結果を取りまとめましたので、ご報告します。

【調査概要】

■対象：外来患者さん、入院患者さん

■調査期間：

外来／2021年9月6日(月)～8日(水)

入院／2021年9月6日(月)～9月27日(月)

■調査方法：無記名式によるアンケート

■調査票配布・回収数

	配布数	回収数	回収率
外来	1223	828	67.7%
入院	274	135	49.3%



【外来満足度調査 結果】

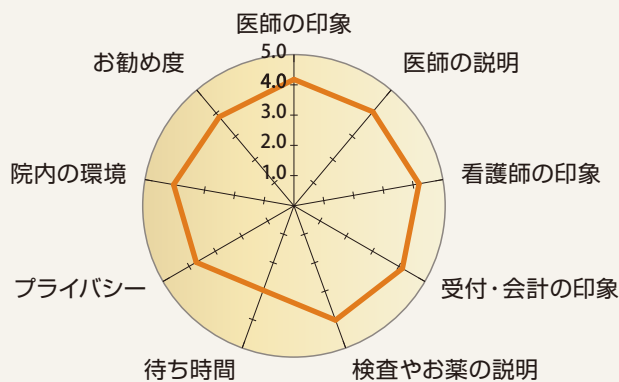
〈凡例〉 大変良い 良い 普通 悪い 大変悪い

設問	有効回答	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1. 医師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	816	38.4	41.8	19.4	0.4	0.1	
2. 医師による診療の説明は分かりやすいですか?	820	34.0	39.1	25.2	1.6	0.0	
3. 看護師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	822	38.2	44.0	17.3	0.4	0.1	
4. 受付、会計の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	822	34.8	45.3	19.3	0.4	0.2	
5. 検査やお薬についての説明は分かりやすいですか?	809	31.0	42.4	24.1	2.2	0.2	
6. 診療の待ち時間はいかがですか?	813	7.6	14.9	50.3	20.9	6.3	
7. お薬の待ち時間はいかがですか?	776	8.0	19.1	56.4	14.3	2.2	
8. 院内のプライバシーは配慮されていると感じますか?	814	18.9	36.7	42.6	1.5	0.2	
9. 院内の環境(明るさ、清潔さ、静かさ、臭い、室温等)は?	818	27.9	49.1	22.0	0.9	0.1	
10. トイレの清潔さは?	814	27.5	47.3	24.1	1.0	0.1	
11. 駐車場は利用しやすいですか?	771	17.0	35.3	39.4	7.5	0.8	
12. 院内の案内表示は分かりやすいですか?	810	17.8	40.1	37.5	4.6	0.0	
13. 当院を家族や知人等に勧めたいと思いますか?	803	20.9	44.1	33.5	1.1	0.4	
14. 全体的に当院の満足度はいかがですか?	811	23.8	51.9	23.2	1.1	0.0	

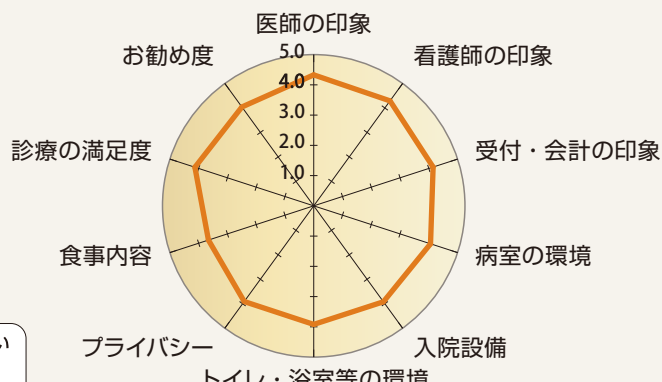
※構成比は、「該当しない」「無回答」を除く有効回答をもとに算出。小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

総合評価

■外来満足度 回答数：828件



■入院満足度 回答数：135件



5…大変良い
4…良い
3…普通
2…悪い
1…大変悪い

【入院満足度調査 結果】

設問	有効回答	〈凡例〉				
		大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い
1. 医師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	129	50.4	33.3	15.5	0.8	0.0
2. 医師による診療の説明は分かりやすいですか?	132	43.2	37.1	18.2	1.5	0.0
3. 看護師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	132	47.0	37.9	13.6	0.0	1.5
4. 受付、会計の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	119	37.8	39.5	22.7	0.0	0.0
5. 放射線技師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	107	31.8	53.3	15.0	0.0	0.0
6. 検査技師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	109	30.3	51.4	18.3	0.0	0.0
7. 薬剤師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	122	34.4	47.5	18.0	0.0	0.0
8. リハビリスタッフの印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	98	35.7	45.9	17.3	1.0	0.0
9. 清掃スタッフの印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	127	37.0	37.0	24.4	0.8	0.8
10. 入院時の説明や対応はいかがでしたか?	126	37.3	41.3	21.4	0.0	0.0
11. 病室の環境(広さ、明るさ、清潔さ、臭い、室温等)は?	131	35.1	39.7	21.4	3.8	0.0
12. 入院生活に必要な設備(TV、冷蔵庫等)は?	127	29.9	33.9	34.6	1.6	0.0
13. トイレ、浴室、洗面所の環境(清潔さ、使いやすさ)は?	131	27.5	40.5	29.0	2.3	0.8
14. 院内のプライバシーは配慮されていると感じますか?	130	27.7	38.5	30.8	3.1	0.0
15. 食事の内容(味付け、量、温度)は?	127	20.5	29.9	45.7	3.1	0.8
16. 現在の診療について満足であると感じますか?	128	35.9	44.5	15.6	3.9	0.0
17. 当院を家族や知人等に勧めたいと思いますか?	128	34.4	36.7	27.3	1.6	0.0

皆様に信頼され、愛される 八千代病院を目指して



社会医療法人 財団新和会
八千代病院

院長 小林 一郎

当院の新型コロナウイルスへの対応

新年早々、新型コロナウイルス感染拡大のニュースが入ってきました。海外では過去最悪の感染状況の国がいくつもあり、わが国でも次の波が来るのは時間の問題でしたが、仕事始めが第6波の始まりとなりました。第5波収束後の小康状態の間にさまざまな対策が取られましたが、早速それが試される時が来たようです。

当院では玄関の入館者体温チェックを継続していますし、玄関ホールに大型空気清浄機を設置するなどの対策を続けています。

昨年秋には集中治療室8床のうち2床を感染症対応の陰圧管理とする工事を発注したのですが、昨今の半導体不足によりコントローラーの入荷が遅れ、この2月によようやく完工します。

今回のオミクロン株は感染力が強いのが特徴です。ただ、日本ではマスクの着用が当たり前となっていますし、ワクチン接種率は各国中最高レベルですので、海外のような爆発的な感染拡大は回避できるのではと思っています。3回目のコロナワクチン接種が始まっています。当院は、個別接種、集団接種、職域接種とワクチン接種には積極的に協力してきました。3回目も安城市と連携しながら対応しています。皆様には、マスクや手洗いなどの感染対策につき、重々ご注意をお願いいたします。

患者満足度調査について

昨年9月に患者満足度調査を行いました。温かいお言葉もいただきましたが、厳しいご指摘もいただきました。アンケート調査へのご協力に感謝するとともに、ご指摘に真摯に向き合わねばならないと思っています。

待ち時間の問題について、今回もご指摘をいただきました。患者さんの来院数が増えるとともに待ち時間が長くなる傾向になってしまい、ご迷惑をおかけしています。一部の診療科では携帯電話呼び出しを行っていますが、十分ではありません。特に待ち時間が長くなりがちな予約なしの患者さんのため、他院で例のある当日予約、WEB予約の導入を検討しています。試験的に一部の診療科から運用開始することも考えています。待ち時間の短縮により、(これもご指摘の多い)駐車場の使い勝手の向上や玄関ホールの混雑解消にもつながるはずです。

少しずつでも改善を重ねて、皆様に愛される八千代病院を目指してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介 NEW FACES



病理診断科
大谷 知之(おおたに ともゆき)
2022年1月1日着任

皆様はじめまして。病理医の大谷知之と申します。病理医は、生検や手術で取られた身体の一部を顕微鏡で観察し、病気の有無や種類を調べる仕事です。患者の皆様と直接お会いする機会は少ないと思いますが、主治医の先生方と協力し、診療にあたっていきます。よろしくお願い申し上げます。

【所属学会・資格】

日本病理学会 日本臨床細胞学会 日本婦人科病理学会



病院理念／最善の医療を提供する

基本方針／1) 患者本位の医療
2) 地域中心の医療
3) 安全先進の医療

モットー／親切 親和 信念